

平成 2 6 年 度

仙台市ガス事業会計決算の大要

仙 台 市 ガ ス 局

平成26年度仙台市ガス事業の概況と決算の概要

1 事業の概況

本市のガス事業は、エネルギー事業者間の競争により需要家戸数の減少が続くなど、大変厳しい経営環境に直面しておりますが、ガス販売量の拡大に向け、営業活動を積極的に推進し、新規需要の獲得や離脱防止に取り組むとともに、都市ガスに対する信頼の回復・向上に向け、安定供給体制の構築に努めました。

事業実績につきましては、年度末の需要家戸数は347,008戸（都市ガス345,524戸、プロパンガス1,484戸）と、他エネルギーへの切替等により、前年度に比較して228戸の減となり、また、ガスの販売量は293,557千 m^3 （都市ガス267,147千 m^3 、プロパンガス509千 m^3 、液化天然ガス25,901千 m^3 ）で、前年度に比較して2.3%の減となりました。

収支の状況につきましては、収入の面では、販売量は減少したものの、長期前受金や修繕引当金の戻入等、新会計制度への移行により、収入全体では前年度に比較して7.7%の増となりました。

一方、費用の面では、委託作業費をはじめとした供給販売費や、支払利息等が減少したものの、原料費等の増加により、費用全体としては前年度に比較して1.6%増加し、差引14億4百万円の純利益（消費税及び地方消費税抜き）となりました。

設備投資につきましては、津波の影響を受けなかった内陸側へパイプラインからの緊急時ガス受入設備を設置し、平成26年12月から運用を開始したほか、引き続き、震災により著しく被害を受けた区域の経年管の入替工事を優先的に行うなど、総額31億6千4百万円の建設改良費を執行しました。

営業面につきましては、家庭用において、次世代型省エネ住宅「ガススマートハウス」のPRやガス温水暖房等の提案、住宅メーカーや工務店等との連携強化、お客さま宅への訪問巡回、販売店や機器メーカーとの連携による機器販売等を行い、ガス利用の拡大を図りました。また、業務用において、天然ガスの新規導入と燃料転換の獲得に向け、お客さまのニーズを反映したガス空調やガスコージェネレーションシステムの提案を行いました。

以上が決算の概況であります。都市ガスに対する信頼の回復・向上を目指し、安定供給体制のさらなる向上に努めるとともに、平成29年に予定されているガスの小売全面自由化を見据え、お客さまニーズを的確に捉えた最適なガス利用の提案を強化するなど、新規需要の獲得と離脱防止を図り販売量の拡大に努めてまいります。こうした取り組みを通じ、災害に強い暮らしの実現と地域の復興に積極的に貢献し、自由化に伴う厳しい競争環境にあっても、お客さまに信頼され、選択されるエネルギー事業者を目指してまいります。

(1) 戸数と販売量

区 分	単 位	平成 26 年 度	平成 25 年 度	比 較	
				増減(△減)	比率(%)
需 要 家 戸 数					
一 般 ガ ス 事 業	戸	345,524	345,750	△ 226	99.9
簡 易 ガ ス 事 業	〃	1,484	1,486	△ 2	99.9
計	〃	347,008	347,236	△ 228	99.9
販 売 量					
一 般 ガ ス 事 業 (45MJ/m ³ 換算)	千m ³	267,147	278,406	△ 11,259	96.0
附 帯 事 業 (45MJ/m ³ 換算)	〃	26,410	21,922	4,488	120.5
〔 簡 易 ガ ス 事 業 (100.4652MJ/m ³)	〃	509	495	14	102.9
	〃	(228)	(221)	(7)	
液 化 天 然 ガ ス 販 売 事 業	〃	25,901	21,427	4,474	120.9
	t	(21,418)	(17,719)	(3,699)	
計 (45MJ/m ³ 換算)	千m ³	293,557	300,328	△ 6,771	97.7
1 戸 1 ヶ 月 当 たり 使 用 量					
一 般 ガ ス 事 業 (45MJ/m ³ 換算)	m ³	70.3	72.9	△ 2.6	96.4
簡 易 ガ ス 事 業 (100.4652MJ/m ³)	〃	13.3	12.9	0.4	103.1

(2) 設 備 の 現 況

区 分	設 備 名	数 量 及 び 能 力		増 減 (△減)
		平成 26 年 度	平成 25 年 度	
一 般	気 化 装 置 O R V S M V 計	2基 60 t/時間	2基 60 t/時間	0 t/時間
		1基 30 〃	1基 30 〃	0 〃
		3基 90 〃	3基 90 〃	0 〃
ガ ス 事 業	ガ ス ホ ル ダ ー 球 形 計	8基 800,000 m ³	8基 800,000 m ³	0 m ³
		8基 800,000 〃	8基 800,000 〃	0 〃
導 管 事 業	本 支 管 供 給 管 計	4,353,317 m	4,333,137 m	20,180 m
		672,916 〃	662,112 〃	10,804 〃
		5,026,233 〃	4,995,249 〃	30,984 〃
附 帯 事 業	高 圧 装 置	16 基	16 基	0 基
	導 管	49,598 m	49,598 m	0 m

2 決算の大要

(1) 収益的収入及び支出

収 益 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額			決 算 額	増 減 (△減)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (△減)	計		
事 業 収 益	50,410,023	△ 1,968,933	48,441,090	47,124,850	△ 1,316,240
製 品 売 上	43,553,117	△ 2,105,576	41,447,541	40,496,159	△ 951,382
ガ ス 売 上	43,553,117	△ 2,105,576	41,447,541	40,496,159	△ 951,382
営 業 雑 益	2,517,420	△ 146,772	2,370,648	1,750,986	△ 619,662
受 注 工 事 収 入	2,061,540	0	2,061,540	1,472,620	△ 588,920
器 具 販 売 収 入	372,900	△ 146,772	226,128	200,854	△ 25,274
そ の 他 営 業 雑 収 益	82,980	0	82,980	77,512	△ 5,468
附 帯 事 業 収 益	2,457,743	279,967	2,737,710	3,049,242	311,532
プ ロ パ ン 販 売 収 入	98,730	0	98,730	109,920	11,190
受 託 工 事 収 入	9,479	0	9,479	1,402	△ 8,077
器 具 販 売 収 入	54	0	54	156	102
液 化 天 然 ガ ス 卸 供 給 収 入	2,349,349	279,967	2,629,316	2,937,655	308,339
そ の 他 営 業 雑 収 益	131	0	131	109	△ 22
営 業 外 収 益	877,034	3,448	880,482	778,725	△ 101,757
受 取 利 息 及 び 配 当 金	4,720	0	4,720	4,721	1
他 会 計 補 助 金	107,080	0	107,080	107,080	0
利 子 補 給 金	829	0	829	830	1
為 替 差 益	100,000	0	100,000	51,268	△ 48,732
長 期 前 受 金 戻 入	445,353	3,448	448,801	452,206	3,405
雑 収 入	219,052	0	219,052	162,620	△ 56,432
特 別 利 益	1,004,709	0	1,004,709	1,049,738	45,029
過 年 度 損 益 修 正 益	14,040	0	14,040	57,838	43,798
そ の 他 特 別 利 益	990,669	0	990,669	991,900	1,231

(注) 収益的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

収益的収入は、当初 50,410,023千円を予定いたしました。が、液化天然ガス卸供給収入等の増収見込みと、ガス売上、器具販売収入の減収見込みとの差引きにより、1,968,933千円を減額補正いたしましたので、最終予算額は 48,441,090千円となりました。

これに対する決算額は、液化天然ガス卸供給収入等の増収と、ガス売上、受注工事収入等の減収との差引きにより 47,124,850千円となり、予算額に対して 1,316,240千円の減収となりました。

収 益 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額					決 算 額	不 用 額
	当初予算額	補正予算額 (△減)	予備費 支出額	流用増減額 (△減)	計		
事業費	48,469,150	△ 1,795,481	0	0	46,673,669	44,025,605	2,648,064
営業費用	41,255,697	△ 1,452,786	0	△ 278,107	39,524,804	37,685,141	1,839,663
売上原価	28,780,703	△ 1,372,602	0	△ 218,469	27,189,632	26,003,712	1,185,920
供給販売費	11,414,997	△ 80,300	0	△ 67,718	11,266,979	10,686,046	580,933
一般管理費	1,059,997	116	0	8,080	1,068,193	995,383	72,810
その他営業費用	2,359,840	△ 145,800	0	△ 20,674	2,193,366	1,628,533	564,833
受注工事費	1,999,332	0	0	△ 19,526	1,979,806	1,459,186	520,620
器具販売費	360,508	△ 145,800	0	△ 1,148	213,560	169,347	44,213
附帯事業費	2,259,630	204,900	0	232,832	2,697,362	2,678,389	18,973
プロパン販売費	105,512	△ 323	0	13,484	118,673	111,679	6,994
受託工事費	11,089	0	0	0	11,089	1,242	9,847
器具販売費	60	0	0	855	915	25	890
液化天然ガス卸供給費	2,142,969	205,223	0	218,493	2,566,685	2,565,443	1,242
営業外費用	1,665,824	△ 15,289	0	65,949	1,716,484	1,613,824	102,660
支払利息	1,123,364	△ 2,994	0	0	1,120,370	1,070,574	49,796
為替差損	100,000	0	0	0	100,000	68,748	31,252
消費税及び地方消費税	419,356	△ 12,295	0	65,911	472,972	472,972	0
雑支出	23,104	0	0	38	23,142	1,530	21,612
特別損失	878,159	△ 386,506	0	0	491,653	419,718	71,935
減損損失	386,506	△ 386,506	0	0	0	0	0
過年度損益修正損	108,000	0	0	△ 30,511	77,489	5,555	71,934
その他特別損失	383,653	0	0	30,511	414,164	414,163	1
予備費	50,000	0	0	0	50,000	0	50,000
予備費	50,000	0	0	0	50,000	0	50,000

(注) 収益的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

収益的支出は、当初 48,469,150千円を予定いたしました。が、液化天然ガス卸供給費等の増額見込みと、売上原価、減損損失等の減額見込みとの差引きにより 1,795,481千円を減額補正し、最終予算額は 46,673,669千円となりました。

これに対する決算額は、売上原価、供給販売費、受注工事費等の減少により 44,025,605千円となり、不用額は 2,648,064千円となりました。

なお、営業運転資金に充てるため、高速鉄道建設基金から長期借入金 1,900,000千円を借り入れいたしました。

(2) 資本的収入及び支出

資 本 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額				決 算 額	増 減 (△減)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (△減)	繰 越 額	計		
資本的収入	4,922,223	△ 310,000	580,405	5,192,628	3,065,025	△ 2,127,603
企業債	4,000,000	△ 310,000	572,600	4,262,600	2,581,000	△ 1,681,600
他会計補助金	340,620	0	7,805	348,425	237,563	△ 110,862
工事負担金	581,603	0	0	581,603	246,462	△ 335,141

(注) 資本的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的収入は、当初 4,922,223千円を予定いたしましたが、企業債の減収見込みにより 310,000千円を減額補正し、これに前年度から繰り越した同意済企業債 572,600千円、他会計補助金 7,805千円を加え、最終予算額は 5,192,628千円となりました。

これに対する決算額は、3,065,025千円となり、予算額に対して 2,127,603千円の減収となりました。

資 本 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額					決 算 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
	当初予算額	補 正 予算額 (△減)	流 用 増減額 (△減)	繰 越 額	計			
資本的支出	10,466,489	△ 310,000	0	580,529	10,737,018	8,696,603	1,157,306	883,109
建設改良費	4,933,747	△ 310,000	0	580,529	5,204,276	3,163,862	1,157,306	883,108
製造設備	29,357	0	10,210	0	39,567	37,774	0	1,793
供給設備	4,897,711	△ 310,000	△ 13,109	579,459	5,154,061	3,121,379	1,157,306	875,376
業務設備	1,178	0	2,899	1,070	5,147	4,709	0	438
附帯事業設備	5,501	0	0	0	5,501	0	0	5,501
企業債償還金	5,532,742	0	0	0	5,532,742	5,532,741	0	1

(注) 資本的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的支出は、当初 10,466,489千円を予定いたしました。建設改良費の減額見込みにより 310,000千円を減額補正し、これに前年度から繰り越した建設改良費 580,529千円を加え、最終予算額は 10,737,018千円となりました。

これに対する決算額は 8,696,603千円となり、建設改良費 1,157,306千円を翌年度へ繰り越いたしましたので、不用額は 883,109千円となりました。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 5,631,578千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 213,017千円、過年度分損益勘定留保資金 1,108,347千円及び当年度分損益勘定留保資金 4,310,214千円で補てんいたしました。

(3) 損益計算書

比較損益計算書

(単位 千円)

費用の部				収益の部					
科目	区分	平成26年度	平成25年度	増減(△減)	科目	区分	平成26年度	平成25年度	増減(△減)
営業費用		36,694,952	36,921,968	△ 227,016	製品売上		37,581,255	36,794,502	786,753
その他営業費用		1,526,066	1,216,750	309,316	営業雑益		1,640,001	1,310,567	329,434
附帯事業費		2,675,585	2,148,544	527,041	附帯事業収益		2,823,683	2,165,178	658,505
営業外費用		1,145,059	1,353,968	△ 208,909	営業外収益		771,281	431,870	339,411
特別損失		419,488	135,857	283,631	特別利益		1,048,904	29,923	1,018,981
小計		42,461,150	41,777,087	684,063	小計		43,865,124	40,732,040	3,133,084
当年度純利益		1,403,974	—	1,403,974	当年度純損失		—	1,045,047	△ 1,045,047
計		43,865,124	41,777,087	2,088,037	計		43,865,124	41,777,087	2,088,037

(注) 損益計算書は消費税及び地方消費税抜きの額である。

当年度の総収益は 43,865,124千円で、前年度に比べ 3,133,084千円の増収となりました。これは製品売上 786,753千円、受注工事収入等の営業雑益 329,434千円、液化天然ガス卸供給収入等の附帯事業収益 658,505千円、長期前受金戻入等の営業外収益 339,411千円、特別利益 1,018,981千円の増加によるものです。

また、総費用は 42,461,150千円で、前年度に比べ 684,063千円の増加となりました。これは受注工事費等のその他営業費用 309,316千円、液化天然ガス卸供給費等の附帯事業費 527,041千円、特別損失 283,631千円の増加に対し、供給販売費等の営業費用 227,016千円、支払利息等の営業外費用 208,909千円の減少によるものです。

以上により、当年度は 1,403,974千円の純利益となりました。

(4) 剰余金計算書及び欠損金処理計算書(案)

資本剰余金については、前年度末残高が 16,090,394千円でありましたが、地方公営企業会計基準の見直しにより、他会計補助金 3,183,459千円、国庫補助金 1,591,980千円、工事負担金 5,436,727千円、受贈財産評価額 26,419千円、その他資本剰余金 176,223千円が減少し、資本剰余金の当年度末残高は 5,675,586千円となりました。

欠損金については、前年度末処理欠損金が 27,927,117千円でありましたが、会計基準の見直しにより利益剰余金 5,323,893千円が増加し、当年度純利益 1,403,974千円を計上いたしましたので、当年度末未処理欠損金は 21,199,250千円となり、全額を翌年度に繰り越いたしました。

また、現存しない資産に係る資本剰余金 5,386,094千円を、議決を経て処分し未処理欠損金に充てる予定です。

(5) 貸借対照表

比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 ・ 資 本 の 部			
区 分 科 目	平成26年度	平成25年度	増 減(△減)	区 分 科 目	平成 26 年度	平成 25 年度	増 減(△減)
固 定 資 産	53,702,602	55,145,728	△ 1,443,126	固 定 負 債	48,836,188	4,842,710	43,993,478
流 動 資 産	8,249,853	7,207,344	1,042,509	流 動 負 債	9,042,263	4,564,567	4,477,696
				繰 延 収 益	5,122,607	—	皆増
				資 本 金	14,475,061	64,782,518	△ 50,307,457
				剰 余 金	△ 15,523,664	△ 11,836,723	△ 3,686,941
計	61,952,455	62,353,072	△ 400,617	計	61,952,455	62,353,072	△ 400,617

(注) 貸借対照表は消費税及び地方消費税抜きの額である。

固定資産については、有形固定資産が、減価償却費の計上等により 1,405,742千円減少いたしました。無形固定資産は、共同溝施設利用権が 37,384千円減少いたしました。これにより、固定資産は 1,443,126千円減少いたしました。

流動資産については、現金及び預金 54,325千円、売掛金 181,843千円、未収金 732,541千円、原料 143,869千円、貯蔵品 3,346千円、前払費用 200千円の増加に対し、製品 7,249千円、その他流動資産 66,366千円の減少により、差引き 1,042,509千円の増加となりました。

固定負債については、長期借入金 1,900,000千円が増加し、また、地方公営企業会計基準の見直しにより、企業債 42,860,403千円、リース債務 82,411千円、退職給付引当金 31,449千円、特別修繕引当金 111,115千円の増加に対し、修繕引当金 991,900千円が減少し、差引き 43,993,478千円の増加となりました。

流動負債については、買掛金 86,277千円が増加し、また、会計基準の見直しにより、企業債 4,495,313千円、リース債務 30,579千円、引当金 264,288千円が増加し、加えて、未払金 315,769千円、未払費用 1,586千円、前受金 5,092千円、預り金 76,314千円の減少により、差引き 4,477,696千円の増加となりました。

繰延収益については、会計基準の見直しにより 5,122,607千円の増加となりました。

資本金については、会計基準の見直しにより 50,307,457千円の減少となりました。

剰余金については、会計基準の見直しにより、資本剰余金 10,414,808千円の減少に対し、利益剰余金 5,323,893千円が増加し、また、当年度純利益 1,403,974千円を計上し、これにより 3,686,941千円の減少となりました。

なお、平成26年度末における用地の内訳は、別表のとおりです。

以上が平成26年度仙台市ガス事業会計決算の大要であります。

用 地 内 訳 表

平成27年3月31日現在

区 分	所 在	面積(m ²)	帳簿価額(千円)	使用目的
工場用地	仙台市宮城野区港四丁目13-2	98,080	2,315,498	港 工 場
	小 計	98,080	2,315,498	
事務所用地	仙台市宮城野区幸町五丁目301-1 外15	41,987	884,812	供 給 管 理 棟
	仙台市青葉区中央二丁目10-3	1,822	1,678,307	シ ョ ー ル ー ム
	仙台市太白区西中田五丁目16-11	1,146	44,372	南 営 業 所
	仙台市泉区将監八丁目1-135 外1	1,231	11,212	泉 営 業 所
	仙台市宮城野区幸町三丁目101-5	10,990	1,676,049	幸町三丁目倉庫
	小 計	57,176	4,294,752	
施設用地	仙台市青葉区 小田原八丁目328-1 外149	18,154	819,093	整 圧 器 設 置 等
	多賀城市新田字下河原16-7 外15	1,012	23,601	ガ ス 管 橋 施 設
	仙台市太白区茂庭字生出前24-23 外3	5,595	71,371	茂 庭 供 給 所
	仙台市泉区根白石字銅谷堤下13 外7	3,972	51,165	泉 供 給 所
	多賀城市栄四丁目341-1 外5	46,697	223,217	多 賀 城 供 給 所
	小 計	75,430	1,188,447	
その他用地	仙台市宮城野区扇町六丁目4-5 外4	8,406	643,878	
	仙台市泉区根白石字銅谷明神下13-2 外5	8,937	133,080	
	名取市愛島小豆島字島東66 外2	20,041	23,158	
	仙台市青葉区上愛子字五ッ森12	15,760	5,341	
	仙台市太白区茂庭台一丁目1-3 外17	11,108	219,599	
	小 計	64,252	1,025,056	
計		294,938	8,823,753	